



大谷地だより

Vol.79
 発行
 北星学園大学同窓会
 札幌市厚別区大谷地西2-3-1
 TEL (011) 891-2731
 発行責任者 松倉 千春
 編集責任者 事務局 編集委員
 印刷 北海道リハビリ

同窓会55周年事業

ホームカミングデー初開催

2018年10月20日(土)、同窓会と大学が共催し「ホームカミングデー」を初開催しました。

当日は天候にも恵まれ、中庭では「演舞同好会」の演舞が披露される中、100名近くの参加者が大谷地キャンパスに集いました。



中庭で演舞同好会が同窓生を迎えました



受付での様子 (50周年記念ホール前)

初めに、50周年記念ホールにて、大坊郁夫学長による「つなぐと未来が見えてくる一同窓会と大学の縁」と題した記念講演が行われました。北星学園の歴史と現在、これからの北星のあるべき姿について講演され、参加した同窓生からは、「学生時代を思い出した」「短大時代の4条校舎の映像もあって懐かしかった」などの感想が寄せられました。

その後、大会館3階にてランチタイムとなり、懐かしいメニューが並ぶ学食に参加者のみなさまは大変感激されていました。午後は、チャペルにてパイオルガン

コンサートや新しくなったキャンパスの施設見学を行いました。キャンパス内は、現役の学生が案内し、同窓生と在学生在が触れ合う貴重な機会となりました。このようなホームカミングデーを今後も開催したいと願っています。



パイオルガンコンサート (チャペルにて)



大坊学長による記念講演



ホームカミングデー限定の「オレンジランチ」も好評でした



好きなメニューを選んで学食を味わいました



ラーニングcommons (センター棟2階)を見学する同窓生のみなさま

ホームカミングデー参加者の声

1994年3月 経済学部 経済学科 卒業 矢萩 健介

1994年3月に卒業して以来、なかなか大谷地を訪れることがなく、24年ぶりに地下鉄大谷地駅からサイクリングロードを懐かしく歩きました。整備された北門と近代化された大学校舎に驚き、後輩たちをうらやましく思いました。大坊学長の記念講演では北星学園の今昔を懐かしみました。

学食では、サラダや豚汁を追加し、社会人として「ちょっとした贅沢気分」を味わい、当時の思い出とともに、美味しくいただきました。

懇親会では偶然同席した大先輩と初対面ながら楽しくお話をさせていただき、今更ながら「同

窓会は楽しいな！」と実感しました。来年以降もぜひ参加させていただきたいと思います。

最後になりますが、ホームカミングデーを企画、立案してくださった役員の皆様、当日歓迎と協力をしてくださった後輩の皆様にご感謝申し上げます。

楽しい時間をありがとうございました！



懐かしの学食をいただきました

平成最後の年の大きなニュースに、9月6日未明に見舞われた「北海道胆振東部地震」が挙げられます。被害は甚大で、「ブラックアウト」による停電や長時間の断水等により、身動きがとれない状況を私たちは身をもって体験しました。そして改めて危機感というセンサーを養う必要があることを強く感じさせられました。

また、北星学園大学同窓会の大きなニュースとしては、同窓会発足55周年事業として、大学と共催し「ホームカミングデー」を初開催いたしました。多くの卒業生が参加し、共に祝うことができたことは大きな喜びとなりました。

最後に、ぜひ同窓会活動や各支部活動に積極的に参加してください。そして、同窓生の一員として北星の後輩たちを支えていただきたいと思います。



新入会員の方々へ

Shine Like Stars
 一世にあって星のように輝き！
 同窓会会長 松倉 千春

な喜びとなりました。さて、今、皆さんは「大学」という港から「社会」という大海原へ、人生の旅立ちの時を迎えています。大学で学んだ成果を糧に、「勇気・行動力」を持って、大いなる人生を歩んでください。社会には不条理なことも多くありますが、決して引けず、自分の可能性を信じて進んでください。大学で出会った仲間、教えを受けた先生、同窓生メンバーが皆さんを応援しています。卒業される皆さんがこれから社会で成長し活躍することは、母校である北星学園大学の大きなエネルギーとなるのです。

同窓会総会懇親会開催



松倉会長と奨励生のみなさん

ホームカミングデー終了後は、同窓会定期総会と懇親会をANAクラウンプラザホテル札幌にて開催しました。総会には同窓生80名が出席し、『2017年度活動報告・会計決算報告及び会計監査報告について』『2018年度活動計画・会計予算について』『会計監事の選考について』『役員選考規程について』『会則の一部改正について』それぞれ協議し、概ね原案通り承認されました。中でも、役員選考委員会規程を制定したことは同窓会として大きな変化の年となりました。

総会後の懇親会には145名の方が出席され、日高チャプレンの司式後、松倉同窓会会長、大山

理事長、招待教員の田村信一前学長と溝口雅明先生にご挨拶いただきました。

その後は今年度採用された奨励生からの挨拶があり、大坊郁夫学長の乾杯で会食がスタートしました。同窓生はもちろんのこと、懐かしい旧教職員や各支部の方々も多数出席し、大変和やかな会となりました。同窓会役員表彰や各支部活動報告後、盛況のうちに懇親会は終了いたしました。

今年の定期総会・懇親会は、2019年10月19日(土)を予定しています。多くの皆様のご出席を心よりお待ちしております。



各支部長のみなさんも出席していただきました



前学長の田村先生と現学長の大坊先生を囲んで



溝口先生と短大同窓生 話はずみしました

収支決算・次年度予算報告

【通常会計】 2017年度 収支決算書				2018.10.20 総会 (単位:円) 2018.10.11 幹事会	
費目	予算	決算	備考		
前年度繰越金	6,126,475	6,126,475	預金(北洋銀行 6,082,551、札幌中央信用組合 1,000)、現金(42,924)		
同窓会費	23,120,000	23,180,000	@20,000×1,159		
総会懇親会費収入	320,000	288,000	@1,000×54 3,000×78		
プロジェクト	60,000	78,694	コンサート・講演会等募金		
利息等	0	0			
雑収入	0	80,000	ご祝儀、幹事懇親会費		
合計	29,626,475	29,753,169			
<支出の部>					
費目	予算	決算	備考		
I. 事務費	4,300,000	3,533,959			
1. 会議費	400,000	303,515	支部長会議(12,712)、幹事会(181,195)、役員打合せ(54,728)、ご祝儀(0)、その他(54,880)		
2. 交通費	3,500,000	3,045,676	幹事会(110,000)、総会等派遣:本部(841,936)、支部(469,210)、会長交通費(626,080)、支部長会議・三役と支部長の懇談会(529,520)、その他(468,930)		
3. 通信費	200,000	152,703	振込料(38,340)、ビジネスダイレクト月額手数料(15,552)、ハガキ・切手(46,700)、慶弔電報(12,321)、その他(39,790)		
4. 物品費	100,000	6,410	事務消耗品		
5. 印刷費	100,000	25,655	リソグラフ、コピー機使用代		
6. 雑費	0	0	同窓会費返還 なし		
II. 事業費	18,950,000	16,934,603			
1. 行事費	4,000,000	3,272,764	卒業生記念品(1,543,964)、懇親会(1,348,800)、退職者記念品(100,000)、永年表彰記念(170,000)、奨励生の集い(110,000)		
2. 同窓会文庫費	400,000	400,000	寄贈図書		
3. 補助費	5,600,000	4,778,596	各支部補助(3,593,000)、英研・大学祭・体育祭補助(380,538)、サークルOB通信費(55,058)、派遣留学生への支援(750,000)		
4. 奨励費	400,000	400,000	@100,000円×4名		
5. 奨学費	1,000,000	1,000,000	新規:自宅外通学支援奨学金の一部を同窓会が奨励金として負担(2016年度から各支部補助を450,000×2年分削減して創設)		
6. 会報発行費	5,350,000	5,421,327	大谷地だより77号、78号印刷代(1,086,793)・郵送料(2,953,043)・封入作業・封筒作成(1,213,902)、その他(167,589)		
7. 業務委託費	700,000	672,231	名簿整備、懇親会司会者謝礼、他		
8. プロジェクト活動費	1,000,000	489,685	交通費、消耗品、例会交通費、印刷費、会議費、通信費、他		
9. 寄附	500,000	500,000	北星学園創立100周年記念館運営		
III. 予備費	1,376,475	0			
IV. 資金積立金	5,000,000	5,000,000	札幌中央信用組合へ積み立て		
V. 次年度繰越金	0	4,284,607	預金(北洋銀行 4,106,775、札幌中央信用組合 1,000) 現金(176,832)		
合計	29,626,475	29,753,169			
【活動資金積立会計】				(単位:円)	
活動資金積立	2016年度	利息	当期積立額	2017年度	備考
合計	71,726,156	5,228	5,000,000	76,731,384	

2018年度 会計予算				2018.10.20 総会 (単位:円) 2018.10.11 幹事会	
費目	予算	備考			
【収入の部】					
前年度繰越金	4,284,607	預金(北洋銀行4,106,775)、札幌中央信用組合(1,000)、現金(176,832)			
同窓会費	22,840,000	@20,000×1,142			
総会懇親会費収入	320,000	@3,000×90名 @1,000×50名			
プロジェクト	60,000	コンサート・講演会等募金			
利息等	0				
雑収入	0				
活動資金からの繰り入れ収入	0				
<収入計>	27,504,607				
【支出の部】					
I. 事務費	4,300,000				
1. 会議費	400,000	支部長会議(60,000)、幹事会(190,000)、役員打合せ(60,000)、ご祝儀(60,000) 他			
2. 交通費	3,500,000	幹事会等(500,000)、総会等派遣:本部(1,000,000) 支部(800,000)、会長交通費(650,000)、支部長会議(350,000) 他			
3. 通信費	200,000	振込料(70,000)、ハガキ・切手(70,000)、慶弔電報(30,000) 他			
4. 物品費	100,000	事務消耗品 他			
5. 印刷費	100,000	リソグラフ、コピー機使用代			
II. 事業費	19,740,000				
1. 行事費	3,800,000	卒業生記念品(1,600,000)、懇親会(1,500,000)、退職者記念品(150,000)、永年表彰記念(200,000)、奨励生の集い(120,000)、ホームカミングデー 他			
2. 同窓会文庫費	400,000	寄贈図書			
3. 補助費	5,900,000	各支部補助(4,412,000)、周年事業費:(0)、英研・学祭・体育祭補助(400,000)、サークルOB通信費(60,000)、派遣留学生への支援(1,000,000) 他			
4. 奨励費	400,000	@100,000×4名(奨励金)			
5. 奨学費	1,440,000	自宅外通学支援奨学金の一部を各支部補助額の20%を削減して奨学費として負担			
6. 会報発行費	5,600,000	印刷代(1,133,000)、郵送料(3,090,000)、封入作業・封筒作成(1,236,000) 他			
7. 業務委託費	700,000	名簿整備、懇親会司会者謝礼 他			
8. プロジェクト活動費	1,000,000	交通費、消耗品、例会交通費、印刷費、会議費、通信費他			
9. 寄附	500,000	北星学園創立100周年記念館運営(維持・保存) 他			
III. 予備費	1,464,607				
IV. 資金積立金	2,000,000	2018年度積立分(2,000,000)			
V. 次年度繰越金	0				
<支出計>	27,504,607				

2019年度 大学・同窓会関係行事予定

<p>2019年</p> <p>4月5日(金) 入学式</p> <p>8日(月) 前期授業開始</p> <p>5月2日(木) 学園創立記念日</p> <p>11日(土) パイプオルガンコンサート 14:00~ (会場:大学チャペル)</p> <p>6月7日(金) 体育祭(8日)</p> <p>13日(木) 同窓会幹事会</p> <p>22日(土) 第1回キャンパス説明会</p> <p>7月29日(月) 前期授業終了</p> <p>8月3日(土) 第2回キャンパス説明会</p> <p>24日(土) 同窓会旭川支部総会・懇親会</p> <p>25日(日) 同窓会北見支部総会・懇親会</p> <p>31日(土) 同窓会帯広支部総会・懇親会</p> <p>9月1日(日) 同窓会釧路支部総会・懇親会 「大谷地だより」80号発行</p> <p>7日(土) 同窓会函館支部総会・懇親会</p> <p>17日(火) 後期授業開始</p> <p>21日(土) 第3回キャンパス説明会</p> <p>28日(土) 矢口祐人講演会&フラダンス実演会 14:00~(会場:図書館棟4階A教室)</p> <p>30日(月) 前期未卒業式</p> <p>10月10日(木) 同窓会幹事会</p> <p>12日(土) 大学祭(15日)</p> <p>19日(土) 同窓会定期総会・懇親会 (会場:ANAクラウンプラザホテル札幌)</p> <p>11月9日(土) 同窓会東京支部総会・懇親会</p> <p>14日(木) 同窓会幹事会</p> <p>12月7日(土) 同窓会千歳支部総会・懇親会</p> <p>14日(土) クリスマスコンサート 14:00~(予定) (会場:大学チャペル)</p> <p>24日(火) 年内授業最終日 クリスマス礼拝 (会場:大学チャペル)</p>	<p>2020年</p> <p>1月18日(土) 大学入試センター試験(19日)</p> <p>20日(月) 後期授業終了</p> <p>2月6日(木) 一般入学試験(8日)</p> <p>3月12日(木) 卒業礼拝 (会場:大学チャペル)</p> <p>13日(金) 卒業式 「大谷地だより」81号発行</p>
---	--

支部だより

旭川支部の活動について

旭川支部は、昨年、創設36年目を迎えました。毎年の支部総会・懇親会の開催に加え、年1回発行の会報「サマリタ」では支部会員から母校に寄せる思いや近況報告を掲載



懇親会出席のみならず

させていただいています。また、卒業生がなかなか母校に行く機会がないとの声があったため、新しくなった大学の施設見学を兼ね、「大谷地キャンパスツアー」を大学のお力添えで2017年8月に実施しました。少しでも同窓会に興味を持って支部の活動に参加し、旧交を温めていただ

本年度の北星学園大学同窓会北見支部の活動について

北見支部長 三浦 鶏一

当支部は、昭和62年12月に3番目の同窓会支部として設立し、30年を超える活動を続けています。

2018年の総会・懇親会は、8月25日(土)に、「北味グルメランド治助」において、同窓会支部会員26名、大学からは鈴木副学長他教職員13名、同窓会本部から松倉会長他4名、総勢43名が集まり開催し、総会では副支部長を増員し役員体制の充実を図り、支部活動の発展を目指すものとなりました。

また、懇親会では、地元オホーツクの魚介類を中心とした料理を堪能しながら、北見特産品や紋別名産蒲鉾(紋別市有志提供)などが当たる宝引きを楽しみ、愉快に交流が図られたところです。

本年も先輩会員に連れられた初参加組が増え、多様な世代が交流する場となっており、地域における「北星」のつながりが、しっかりと根

帯広・十勝の同窓生お待ちしております

帯広支部長 成田 啓介

2018年9月2日(日)帯広支部定期総会・懇親会を帯広市内夜光杯帯広駅前店(リッチモンドホテル帯広駅前1F)で行いました。

同窓会本部より佐藤桂子副会長、森谷恭一副会長、山鹿貴子幹事、大学からは大坊郁夫学長をはじめ10名、支部会員27名の参加となりました。

讚美歌を参加者全員で歌い、来賓のご挨拶終了後、懇親会は始まりました。久しぶ

りにお会いした同窓生や教職員と、時代や時間の経過はありますが、懐かしく昔話や近況報告をしました。帯広支部は、年齢層が幅広いですが、意外と気軽に話し合える雰囲気なので、都合で1年参加できなくても、プランクがあっても打ち解けられます。恒例のビンゴ大会では、豪華景品?が全員にあたります。タダでは帰しませんので、お気軽にご参加ください。



懇親会出席者のみなさまと

2018年の函館支部

函館支部長 畑中 博史

函館支部は多くの同窓生、同窓会本部及び各支部の役員、大学教職員の皆さんを迎え、支部設立30周年行事を2017年9月に盛大に行

い、40周年、50周年にも向け支部を大いに盛り上げていこうとみんなで決意を固めました。

2018年4月から、40周年へ向けての第一歩としての総会・懇親会の準備を役員全員で精力的に行っていました。そしてすべての準備が終わり、あとは当日を待つだけとなっていたのですが、9月6日未明に発生した北海道胆振東部地震によって引き起こされたブラックアウトの影響で、中止を余儀なくされました。

その後、幹事会を開き今年度内の開催を協議しましたが、日程等の都合がつかず断念することとなりました。

気持を切り替え2019年の総会・懇親会にたくさん同窓生に来てもらえるよう

30周年記念レセプションを開催

釧路支部長 角 隆史

当支部は、2018年9月1日(土)、「釧路支部設立30周年記念レセプション」を生涯学習センターにて開催、大

学教職員、同窓会本部役員、各支部役員、支部会員など総勢56名が参加しました。西塔実行委員長の挨拶に始まり、蝦名釧路市長の挨拶、地元ジャズバンドのミニライブ、最後は参加者全員に景品が当たる豪華抽選会を行い、参加者は地元食材を使用した料理に舌鼓を打ちつつ、お酒の力も借りて大いに盛り上がりを見せました。

来年度の総会・懇親会は2019年9月1日(日)に開催を予定しており、今回も参加者全員が楽しめる魅力ある催しを鋭意企画中であり、参加

者を大募集中です! 近年、釧路市は、釧路港が道内で唯一「国際バルク(ばら積み貨物) 戦略港湾」に選定され、国際物流ターミナルが供用開始、また、国の「観光立国」に金沢市、長崎市とともに選定された他、今年「イラシカラテくしろさつぽろ国体」が開催されるなど、今、国内でも注目度の高い地域です。

東京支部活動のご報告

東京支部長 遠田 嘉憲

東京支部は設立から31年経過しました。毎年5回の幹事会を開催しています。また幹事会には広報担当者が活躍しており、支部会報「ライラック」を発行しています。

昨年(第38号)発行することができました。私たち東京支部は東京、神奈川、千葉、埼玉を中心に関東圏を活動対象としており、広範囲に及んでいます。今後は各地域別の交流会も検討課題です。東京支

部会員1400人の会員の方々の力をお借りしながら魅力ある支部活動を強めていく所存です。

千歳支部は、同窓会支部の中では一番若い7番目の支部で、設立当初は千歳市・恵庭市の会員で構成していました。2009年からは苦小牧市の短大部の会員も加わり、現在は3市の同窓生を中心に活動を行っています。



2018年度千歳支部総会は、12月1日(土)に終了しました。

新社会人となった同窓生の参加促進

千歳支部長 千葉 英二

同窓会支部の活動内容は、定期総会後の懇親会のほか、ボウリング大会やアウトドア気分を満喫できる野外キャンプ場などでのバーベキュー、よさこいソーラン千歳トナメント祭に参加の「井原水産&北星学園大学」チームの激励、支援活動などで、大学

同で交流事業を行っております。また、今年からは、新社会人となった会員の参加を積極的に募るなど、新たな会員獲得に向けた活動を行い、支部会員相互の協力体制をさらに充実させてまいります。

【電話 0154-250288 (一社) 釧路社会的企業創造協議会 櫛部】



2018年度千歳支部総会は、12月1日(土)に終了しました。



ちょっと窮屈ですが... (H30支部懇親会)



記念の1枚に、全員笑顔で集合写真を撮影!

新企画プロジェクトからのお知らせ

講演会・コンサート等も回を重ねる毎に、多くの皆さまのご参加をいただいております。これからも一層充実した内容に向けて努力したいと考えております。今後とも皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

コンサートの申し込み方法について

パイプオルガンコンサート

申込み受付期間：4月22日(月)～5月10日(金)まで

定員になり次第締め切らせていただきます。

「パイプオルガンコンサート参加希望」と、氏名、ふりがな、電話番号、参加希望人数を明記の上、北星学園大学ホームページの「申込フォーム」、ハガキ、電話、e-mailでお申し込みください。

なお、事前の整理券等は発行しませんので、お申し込みされた方はコンサート当日直接大学へお越しください。

お申し込み・問い合わせ先

〒004-8631
札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1

北星学園大学同窓会事務局
同窓会プロジェクト係

TEL 011-891-2731
メール: dousoukai@hokusei.ac.jp



友人、知人の方もぜひお誘いください。
未就学児の入場はご遠慮ください。
公共の交通機関でお越しください。

パイプオルガンコンサート

Back to Bach～バッハへの回想～

第20代札幌コンサートホール専属オルガニストのシモン・ボレノ氏をお迎えします。バッハの名曲の数々をどうぞお楽しみください。



Simon Bollenot

日時：2019年5月11日(土)
午後2時から
会場：本学チャペル

Simon Bollenot (シモン・ボレノ)
1992年、フランス生まれ。リヨン国立高等音楽院では、フランソワ・エスピナス、リーズベット・シュルンベルジュらに師事。2017年、フランスの現代作曲家ジャン＝ロイ・フローレンツに関する卒業論文で、ソシエテ・ジェネラル社から奨学金を授与される。2018年、最優秀の成績でリヨン国立高等音楽院のオルガン演奏の修士号を取得。2015年より、フランス・リヨンのアノンシヤシオン教会の正オルガニストを務める。2018年9月、第20代札幌コンサートホール専属オルガニストに就任。

演奏予定曲目

- ・幻想曲長調
- ・トッカータ、アダージョとフーガ八長調
- ・コラール前奏曲
- 「おお人よ、汝の大いなる罪を嘆け」

コンサート報告

「ホンヤミカコ 秋のオカリナコンサート」

去る9月29日(土)午後2時から、ホンヤミカコさんをお招きして、「秋のオカリナコンサート」を開催しました。ホンヤさんは今年CDデビュー25周年を迎え、円熟味を増した日本を代表するオカリナ奏者のおひとりです。



オカリナとはイタリア語で「小さなガチョウ」を意味します。材質は粘土、陶器、金属、プラスチックなどがあり、形も長円形、卵形、鳩笛状とい

「小さなガチョウ」を意味します。材質は粘土、陶器、金属、プラスチックなどがあり、形も長円形、卵形、鳩笛状とい

コンサート報告

「石川祐支&大平由美子 デュオ・コンサート」

去る12月2日(日)午後2時から本学チャペルにおいて、石川祐支さんと大平由美子さんのデュオ・コンサートが開催されました。お天気に恵まれ、30名を超える来場者がありました。

プログラムはエルガーの「愛の挨拶」から始まり、クラシックファンには馴染みの曲が多く、多彩な曲を楽しむことができました。チェロとピアノの音がチャペルの高い天井に反響し、深く心地よく耳に届きました。ブルッフの「コル・ニドライ」は涙が出るほど素晴らしい演奏でした。大平さんの独奏、モーツァルトの「トルコ行進曲」の説明により、100年ほど前にトルコの軍楽がヨーロッパに入り、トルコの軍隊風の鐘やシンバル音

が流行し、ピアノにもシンバルが付いた時もあったとのことでした。また、ドボルジャークの「森の静けさ」は、もともとピアノ2台の曲を作曲者本人がチェロとピアノ用に編曲したもので、石川さんがよく結婚式で弾く曲だそうです。山あり谷ありの人生を音で表現しているように思われるとのことでした。石川さん、大平さんともに、わかりやすくそれぞれの曲解説をされ、親しみやすい口調で曲にたいする思いをお話しされて、大変好評でした。

20年ほど前のプロジェクトの最初のコンサートで、バッハの無伴奏チェロを聴いたときから、チェロの音とチャペルの空間には親和性があると感じていたが、チェロの静かで瞑想的な音色によりアドヴェ



レパートリーの広さがわかるプログラムでした。

各支部総会・懇親会のお知らせ

2019年も各支部にて、総会・懇親会が開催されます。お近くにお住まいの方はぜひお越しください。

支部名	日時	会場
旭川支部	8月24日(土) 17:30～	アートホテル旭川 (旭川市7条通6丁目)
北見支部	8月25日(日) 17:00～	オホーツクビール (北見市山下町2丁目2-2)
帯広支部	8月31日(土)	帯広市内
釧路支部	9月1日(日) 17:00～	釧路市内
函館支部	9月7日(土)	函館市内
東京支部	11月9日(土)	私学会館アルカディア市ヶ谷 (東京都千代田区九段北4-2-25)
千歳支部	12月7日(土) 17:30～	千歳市内

※詳細は決まり次第、本学HP等でお知らせしますのでご確認ください。

各支部連絡先

- 同窓会には各地に支部があります。ぜひ同窓会の活動にご参加ください。
- 旭川支部 (1983年発足) 支部長 西岡 将晴 (090) 7648-1997 kembuchi2000@yahoo.co.jp
 - 帯広支部 (1985年発足) 支部長 成田 啓介 (0155) 56-4706 (特養札内寮) mansei@cameo.plala.or.jp
 - 北見支部 (1987年発足) 支部長 三浦 鶏一 連絡先は北見支部事務局長 関口篤司まで (090) 8909-3316 atsushi.sekiguchi@city.kitami.lg.jp
 - 東京支部 (1988年発足) 支部長 遠田 嘉憲 (04) 2949-6726 ysr-enda@tbz.t-com.ne.jp
 - 函館支部 (1988年発足) 支部長 畑中 博史 (0138) 46-2537 hiro-121@sea.ncv.ne.jp
 - 釧路支部 (1989年発足) 支部長 角 隆史 (0154) 65-9812 kaku4744@msn.com
 - 千歳支部 (1996年発足) 支部長 千葉 英二 (0123) 24-5564 hirom78cosmos@docomo.ne.jp

新たな人生の幕開け



文学部 心理学 文芸 もり ゆうた 森 祐太

16年間続いた学生生活がとうとう終わりを迎えるように思います。これまで自分を育ててくれた保護者、先生方、職員の方々、そして友人に感謝を申し上げます。学年を重ねるごとに自分のやりたいことが明確になり、この大学生活が私にとっての大きな成長の場となりました。1年次から2年次は国際交流に力を入れ、語学力の向上と異文化理解に努めました。2年次から4年次は北星のア・サポーターに所属し、ソーシャル・スキルを中心に学びました。その他にもボランティア活動やアルバイトなど本場に周りの方々に恵まれて充実した大学生活を過ごすことができました。

この春から社会人となり、とても長い期間を過ごすことになりました。これから先どのような人生を歩んでいくのか不安な気持ちや、新たな生活への期待もありますが、学生生活で学んだことを生かせるよう日々精進していきたいと思えます。北星学園大学で過ごした毎日が私にとって本当に大きな思い出になりました。

大学生だから出来たこと



文学部 経済学 経緯 だいき みずき 大久 弥風

4年間の大学生活での目標は「誰よりも大学生らしく過ごすこと」でした。いつも何かをする時は、卒業してできることなのか大学生だからできるのかなを自問自答していました。

その中でも私が一番大学生らしいことをしたと感じる出来事は、2年生の英語の授業の一環である海外事情でした。海外事情ではイギリス留学をする予定でしたが、フランスのテロにより渡航中止になりました。そこで初めて時間をかけて積み上げた努力が行き場を失ったという経験をしました。しかし同時に、同じチームと共に立ち止まることなく、目標を「外国人企業交流会」へと再設定し成功した経験は、私に立ち止まらない勇気やチームワーク、創造し形作る力を教えてくれました。

この経験以降、自分に自信を持つことができ、翌年は語学学習のための1年間カナダに留学し、帰国後はHUIのリーダーとして活動しました。大学でのこれらの経験は、卒業後も私が生かせる上での強い糧になることは間違いありません。

貴重な4年間



福祉学部 心理学 社会福祉 こんの ゆうか 金野 優香

大学生活の終わりが近づくと、その貴重さを改めて感じています。勉強、友人との時間、趣味やアルバイトなど様々なことに取り組んだ4年間は長いようで短く、思い出深いものでした。

大学で初めて学んだ「心理学」では、日常に無数のテーマが隠されていることに魅力を感じました。4年生で取り組んだ卒業論文では、数百人にアンケート調査や実験を行い、数十枚にもなる論文を書き上げたときには達成感一杯でした。また、就職活動は、将来について考える良い期間となりました。悩むこともあった就職活動でしたが、今はこの先の社会生活に、希望を抱くようになっています。

4年間は想像していたよりもあっという間に過ぎ去り、大学生活で経験したこと一つ一つが、忘れない思い出となりました。大学生として過ごすことができる残りの時間、思い出せばもう一人社会人への準備段階として、有意義なものにしたいです。

成長できた2年間



文学部 英語 橋本 あい 橋本 菜央

北星学園大学短期大学部英文学科で過ごした2年間は短いものですが、多くの経験を積み重ねることができました。

授業を通して、英語はもちろん、ビジネス、心理学、社会学など様々な分野を学びました。そして、学生生活で一番思い出深い出来事は、1年生の時に海外研修Aで行ったカナダ留学です。なぜなら、その経験のおかげで入学した時よりも、自分自身が成長できたと感じられるからです。留学に行く前は、人前で話すことや意見を言う事があり得意ではありませんでした。しかし、留学生活の中でクラスメイト達が授業内で積極的に発言しているのを見て、自分の意見を伝える大切さを学びました。この事は帰国後の2年生の授業で大いに役立ち、自然と自分の意見にも自信を持つことができるようになりました。

私は、来年の春からホテル業界で働きます。短期大学部で学んできた様々な経験を糧にして、立派な社会人として働けるように頑張りたいと思います。

楽しかった北星でのドイツ語授業



文学部 教授 さとう しずこ 佐藤 修子

2年間のドイツ留学から帰国した1976年、北海道大学大学院修士課程2年目在籍中に、女子短期大学(現短期大学部)で非常勤講師としてドイツ語を教える機会を与えられ、その2年後に大学で専任教員としての生活が始まりました。気が付けば40年の月日が流れ、その2年後に大学部2学科の小さな大学から3学部8学科と短期大学部という大規模になるまで、人生の大半を北星学園大学と共に過ごしてきました。

大学ではドイツ語を専攻しましたが、仕事上の教育内容が言語学ではなくドイツ語なので、ドイツ語教育に研究を深めました。1985年に文部省とドイツから奨学金が出て、夏休みを挟んで3か月(前後2か月を補講すればよいとのこと)ドイツに留学させていただいたことが転機になりました。その後、10年かけてドイツ語教科書のコン

セプトを練り、1996年に国外研修の機会を得てドイツで教科書の草稿を作成し、1998年に最初の1年生用の教科書を作成しました。その後、2年生用の教科書を作成、それにそれらの改訂を続けてきました。本学の学生のために作ったものですが、二種類の版が全国で使用されています。北星学園大学にないければ、このような教科書はできなかったでしょう。

退職にあたって



経済学部 教授 さわだ ゆたか 澤田 裕

1978年4月に経済学科に着任して以来42年間北星学園大学でお世話になり、統計学、経済統計学、農業経済論などを担当してきました。着任当時は冬になるとスパイクタイヤの粉塵が舞うのがバス通勤していましたが、今は地下鉄が通る隔



経済学部 教授 よしだ かよこ 吉田 かよ子

平成元年4月に北星学園の教員となり、平成最後の年に退職する私にとって、この30年はまさに北星と共に生きた時代でした。長い海外留学生活後、在日外国館勤務という異文化の狭間に生きて人間として、日本の高等教育機関の教員にな

るとするのは大きな逆カルチャーショックでした。この「宇宙人」を辛抱強く見守ってくれた同僚教職員や、明るく前向きな短大女子学生に触発されて、私自身も成長できたように思います。

道のり



総務課 職員 うへむら あつし 馬場 篤

北星学園大学に入学した1976年当時、まだ2学部3学科しかなく学生数も現在の半分以下であったため、チャペルで入学式・卒業式が行われており、学長が卒業生全員に卒業証書を手渡ししていた時代でした。大学生協もサークル棟もフ

レハップで、グラウンドは全て芝生のような草場もありませんでした。現在の大学環境からは想像ができませんが、当時の私たちが学生には将来の北星学園大学が、現在のよう素晴らしい施設設備を持つ大学になるとは、思いもよらなかったことです。現在も残っている当時の建

楽しかった仕事の思い出



課長 職員 おがさわら たかゆき 小笠原 稿幸

1980年4月に学園に勤務して以来、39年もお世話になったことになりました。最初に大学の学課に勤務して以来、11回も人事異動で部署を移りましたが、この大谷地キャンパスのある大学での仕事がほとんどでした。仕事として長かったのは、後援会や同窓会のことに関する23年間です。部署は変わってもなぜか業務が人に付いてくる不思議な事務組織です。これ以外に就職業務に就いていた期間が11年間ありましたが34年間何らか

同窓会との出会い



総務課 職員 ささき りつお 佐々木 律夫

私にとって同窓会との出会いは、まさに大学の遠藤会長、女子短大の高台会長との出会いでもあり

ました。2002年4月、女子短大は大学短期大学部に校名変更し、南4条から大谷地キャンパスに移転して組織を統合しましたが、各々の同窓会は別々に活動を続けました。その後、2008年6月の短大同窓会総会、10月の大学同窓会総会で統合が承認され、新同窓会体制が2009年4月からスタートして7月には両同窓会の統合記念祝賀会が

物は、シンボリックな存在感を持っていた十字架の塔が老朽化により取り去られたチャペルしかありません。1972年に本学にて講演された森有正が、チャペルに響くパイプオルガンの音色に魅了され演奏したパイプオルガンも、現在は新しいものに換えられています。北星学園には高校、大学時代を含めると46年間在籍し、人生の半分以上を占める期間をお世話になってきました。1980年4月に余市高校に配属となり異動も含め通算22年、法人本部9年、大学は異動も含め通算22年。この間、沢山の教職員、学生生徒の方たちとの出会いと別れを繰り返しながら、そして多くの方たちに支えられながら、定年を迎えるまで何とかとどまることができました。心から感謝しております。

この形からまた北星学園大学が新たな目標に向かい、更に躍進し続けることを祈念いたしております。その間に出席させていただいた同窓会懇親会では、札幌はもう一人全ての支部の懇親会に参加させていただいたことが一番の思い出です。回数が増えてはいますが、延べ70回を超えているはずですが、正確に記録してはいませんが、記憶ではこの位になっているはず。一年間に6回出た時が3年間はありました。しかし、悔しいのは、現在の7支部と札幌の懇親会全てになる年間8回出席は一度も達成できなかったことです。同窓生の皆さんとお会いし、当時の大学の話を聞けるのが至福の時間でした。その後の業務でも、このご縁で同窓生の方々に助けられたことが数え切れずあり、感謝の念に絶えません。今後同窓会の益々のご発展を衷心より祈念しております。

札幌グランドホテルで開催されました。こうした中で、2006年4月から大学同窓会事務局を大学総務課が担当することになり、道内各支部の懇親会にも参加したほか、プロジェクト企画では貴重な経験もさせていただきました。ただ、最も痛恨の出来事は、遠藤会長が統合を待たずに2008年7月に急逝されたことでした。統合に向けて短く呼び合える呼称の候補として「星絆会」はどうかと、話されていた時のことを思い出します。このたび退職にあたり、松倉会長及び役員の皆様、さらには同窓生の多くの皆様にお世話になりましたことを改めて感謝申し上げます。これから同窓会が益々発展されますことを陰ながら応援しております。今年度退職される15名の教職員のうち6名の方からメッセージをいただきました。



北星学園大学 同窓会 役員(会長・副会長)候補者の募集について

北星学園大学同窓会では、次期役員(会長・副会長)候補者を次の通り募集いたします。

- 1. 募集**
1) 会長 1名
2) 副会長 3名
- 2. 任期**
同窓会定期総会(2019年10月19日)にて承認後から2年間
- 3. 職務内容**
幹事会、各支部の懇親会、役員会、大学内行事(入学式・卒業式等)への出席
※交通費は別途支給
- 4. 応募資格**
1) 北星学園大学院・北星学園大学・北星学園大学短期大学部・北星学園女子短期大学の同窓生であること
2) 北星学園大学の建学の精神及び本会の目的を理解・賛同できる方

5. 募集期間
2019年1月28日(月)~2019年4月15日(月)必着

6. 応募方法
次の応募書類を本学HPからダウンロードし、郵送またはメールにて同窓会事務局までご提出ください。自薦他薦は問いません。

- 1) 履歴書
- 2) 自薦・推薦書

7. 選考方法
役員選考委員会で選考し、2019年6月の幹事会の承認を得て、10月の定期総会で選任いたします。最終候補者の氏名等の公表は、2019年6月幹事会承認後となります。

8. 問合せ・書類提出先
北星学園大学同窓会事務局
〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1
北星学園大学社会連携課(担当:西藤)
TEL. 011-891-2731 (代表)
メール: dousokai@hokusei.ac.jp



北星学園大学同窓会は、2019年3月の卒業生を合わせ同窓生会員は5万人となります。現在多くの同窓生が北星学園大学で学んだことを活かし、全国各地で活躍しています。同窓会と北星学園大学がこれからはますます発展していくために、同窓会活動に積極的に関わってくださる方の応募を心よりお待ちしております。なお、北星学園大学同窓会の活動については本学HPよりご確認ください。

同窓生の紹介

経済学部 経済法学科卒業
つちや 土屋 春香さん

2013年に経済学部経済法学科を卒業した土屋春香です。現在は空港消防隊員として航空の安全を守る仕事に勤めています。卒業後は他の企業に勤めていたが、自分の好

きな航空関係の仕事がしたいという強い思いがあり色々調べていた所、空港消防隊というものを知りました。飛行機や空港の安全を支える仕事にとても魅力を感じ、業務に必要な大型自動車免許を取得しました。行ったことのない地域での転職に少し戸惑いや不安はありましたが、大学時代の友人が「自分のやりたいことがあって、それができるとすごく幸せなこと。やるし

ていくよ」と背中を押してくれました。背中を押していただいたことで一念発起し転職しました。日々、万が一に備え訓練を



中標津空港消防隊として活躍する土屋さん

北星オープンユニバーシティ 2019年度 前期講座のご案内

卒業生の方や一般の方向けの講座を5月11日(土)より順次開講します。興味のある方は、下記までお問い合わせください。講座は平日の18:00以降、土曜の午前・午後に行っています。
申込期間: 3月13日(水)~4月15日(月)
※詳細は北星オープンユニバーシティのHPをご覧ください。

講座の種類 英語・英会話講座/各語学講座(ドイツ語、フランス語、中国語、ハンガリー語、ラテン語、スペイン語など)
資格取得講座(Word2016・Excel2016、3級FP技能士資格対策)
その他講座(キリスト教、ワイン文化など)



問合せ先 社会連携センター(社会連携課内) TEL 011-891-2731(代表)

サークル活動ニュース

2018年7月1日~2019年1月31日報告分から抜粋

- 【NMA】
 - ◆北星ライオン
 - ◆夏祭ライブ
 - ◆学祭ライブ
 - ◆部長交代ライブ
- 【North Star Bible Club】
 - ◆ノーススターズ生
 - ◆チャペルコンサート
 - ◆平岡ジョイフルチャペル 主日礼拝
 - ◆もみじ台緑地コンサート
 - ◆チャペルコンサート
 - ◆MAYA CAFE MUSIC TIME
- 【アイスホッケー部】
 - ◆第59回札幌市民体育大会
 - ◆アイスホッケー競技会
 - ◆市民体育大会
 - ◆ロブル 優勝
 - ◆インカレ大会
- 【アカペラサークルほらりす】
 - ◆認知症カフェのライブ
 - ◆夏祭ライブ
 - ◆北海道アカペラフェスティバル(ハモザン)
 - ◆Paso creatos camp vol. 6
 - ◆ほらりす2018
 - ◆Mezama vol.12
 - ◆ファイナルステージ
 - ◆アカスビーEX4年生全国大会
- 【アメリカンフットボール部】
 - ◆秋季リーグ戦
 - ◆演舞同好会
 - ◆白老祭
 - ◆種福祭
 - ◆NEXT2018
 - ◆おとしより研究会
 - ◆アンデルセングルメ祭り2018
- 【弓道部】
 - ◆平成30年度中央地区大会
 - ◆第59回札幌市民大会(大学男子の部)
 - ◆札幌市大会 準優勝 寺田 裕貴
 - ◆札幌市大会 準優勝 寺田 裕貴
 - ◆第64回争覇戦
 - ◆第64回争覇戦
 - ◆【競技ダンス部】
 - ◆全日本学生選抜競技ダンス選手権大会
 - ◆前期新人戦
 - ◆第43回北海道・東北学生競技ダンス対抗戦
 - ◆【軽音楽部】
 - ◆定期演奏会
 - ◆【剣道部】
 - ◆第66回北海道学生剣道優勝大会
- 【卓球部】
 - ◆平成30年度 北海道新人学生卓球選手権大会兼中田杯争奪戦納会
 - ◆全日本中村派合気道選手権大会
 - ◆第15回北海道学生選抜合気道大会
 - ◆【新人男子乱取試合】
 - ◆優勝 平田 裕貴
 - ◆準優勝 橋野 翔
 - ◆【卓球部】
 - ◆平成30年度 北海道新人学生卓球選手権大会兼中田杯争奪戦納会
 - ◆第50回秋季北海道学生ソフトテニス大会
- 【バスケットボール部】
 - ◆第44回北海道女子学生剣道優勝大会
 - ◆第35回北海道女子学生剣道新人戦大会
 - ◆第54回全日本基督教関係大学剣道大会
 - ◆【硬式野球部】
 - ◆札幌学生野球連盟秋季リーグ(3部リーグ) 優勝 2部昇格
 - ◆秋季トーナメント戦
 - ◆【サッカー部】
 - ◆学生リーグ
 - ◆インディペンデンスリーグ
 - ◆【児童福祉研究会】
 - ◆児童施設ボランティア
 - ◆写真展(新人展)
 - ◆写真展(新人展)
 - ◆EX展 札幌圏学生合同写真展
 - ◆【準硬式野球部】
 - ◆文部科学大臣杯第70回全日本学生硬式野球選手権大会
 - ◆第36回全日本大学9ブロック対抗硬式野球大会
 - ◆【障がい児者福祉研究会】
 - ◆託児ボランティア
 - ◆長井ボランティア
 - ◆児童デイサービスボランティア
 - ◆【少林寺拳法部】
 - ◆第49回少林寺拳法北海道学生大会(自由単独演武男子式段以上の部)
 - ◆第1位 尻江 幸市
 - ◆【書道部】
 - ◆第24回光世書展
 - ◆【吹奏楽部】
 - ◆チャペルコンサート
 - ◆テクニカルオート演奏会
 - ◆【ストリートダンスサークル流】
 - ◆J-Street vol.12
 - ◆【武田流中村派合気道部】
 - ◆学生合気道選手権大会
 - ◆第15回北海道学生選抜合気道大会
 - ◆【新人男子乱取試合】
 - ◆優勝 平田 裕貴
 - ◆準優勝 橋野 翔
 - ◆【卓球部】
 - ◆平成30年度 北海道新人学生卓球選手権大会兼中田杯争奪戦納会
 - ◆第50回秋季北海道学生ソフトテニス大会
- 【バスケ部】
 - ◆男子第70回女子第63回北海道大学バスケットボール選手権大会
 - ◆第3回ウインターリーグ
 - ◆【羽球部】
 - ◆第65回北海道学生バドミントン会長杯争奪選手権大会
 - ◆第49回北海道学生バドミントン新人戦大会
 - ◆平成30年度 第45回回原杯北海道大学男女バレーボール秋季大会
 - ◆秋季リーグ戦
 - ◆【バレーボール部】
 - ◆平成30年度 第45回回原杯北海道大学男女バレーボール秋季大会
 - ◆秋季リーグ戦
 - ◆【ラグビー部】
 - ◆全道選手権大会
 - ◆全国大学ラグビーフットボール選手権大会
 - ◆【ラクロス部】
 - ◆2018年度夏季女子1年生大会
 - ◆2018年度夏季女子ラクロスリーグ戦
 - ◆1年生大会
 - ◆2018年度エルクスカップ
 - ◆2018ラクロス全国ユース交流戦
 - ◆【陸上競技部】
 - ◆第81回北海道陸上競技選手権大会(女子 1000m) 第2位 遠山ちろ
 - ◆第83回札幌陸上競技選手権大会(女子 1000m) 第1位 遠山ちろ
 - ◆【女子 走幅跳】 第2位 藤澤 言羽
 - ◆第73回国民体育大会陸上競技大会
 - ◆北海道学生選抜大会
 - ◆北海道大学駅伝対校選手権大会
 - ◆第22回道央陸上競技選手権大会
 - ◆【男子 走幅跳】 第1位 白波瀬史弥
 - ◆【男子 400m】 第2位 富田 雄貴
 - ◆第87回北海道学生陸上競技選手権大会
 - ◆第47回北海道学生陸上競技選手権大会
 - ◆【男子 走幅跳】 第1位 白波瀬史弥
 - ◆【女子 二段跳】 第1位 藤澤 言羽
 - ◆第40回九州陸上二上二上
 - ◆札幌マラソン 真駒内マラソン

＜住所変更届をお忘れなく！＞
会員の皆様や同窓生のご友人・ご家族で住所が変わった方は同窓会事務局までご一報ください。本学ホームページの住所変更フォーム、メール・FAX・はがき・電話にて受け付けておりますのでご協力をお願いします。個人情報は同窓会活動以外には使用いたしません。
北星学園大学同窓会事務局(社会連携課内)
〒004-8631
札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1
TEL: 011-891-2731
FAX: 011-896-8311
E-mail: dousokai@hokusei.ac.jp



編集後記
本学を卒業された皆様、ご卒業おめでとうございます。本日から皆様は同窓会の一員となります。同窓生一人一人のつながりが同窓会活動を支えています。住所や勤務先が変わられた際には、同窓会事務局までご一報ください。次号では10月19日(土)に開催予定の総会・懇親会のご案内をいたします。同窓生同士と教職員が交流できる貴重な機会ですので、多くの方のご参加をお待ちしております。
(同窓会事務局 西藤)

大学生生活支援課から
日本学生支援機構奨学金を貸与されていた同窓生の皆様へ
在学中に日本学生支援機構奨学金を貸与されていた同窓生の皆様は、卒業年の10月から、口座振替により返還開始となっております。新規卒業生は、今年10月から返還が開始になりますが、初回引落しができないと、延滞となり、その状態から抜け出せなくなる恐れがあります。返還が困難な場合は日本学生支援機構の相談窓口(TEL 0570-666-301)にお問い合わせください。皆様の返還金は、次の奨学金の原資となります。本学としても、後輩学生のため、皆様に格別のご留意をお願い申し上げます。